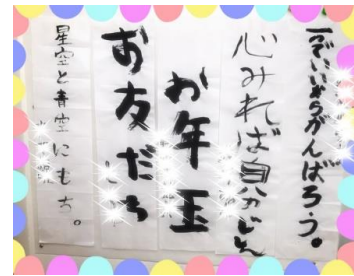


月刊「にじのはし」43号
(令和3年1月号)

明けましておめでとうございます。
例年よりも、短い冬休み期間でしたが、
ご家族でゆっくりとお過ごし頂けたで
しょうか。

さて、12月は、子ども同士の会話や交流が増え、特に低学年の子同士の関わりが深まったように感じます。クリスマス会で協力して紙コップタワーを作ったり、プレゼントを見せ合うだけでなく、誰かが遊んでいるところに自分から行って一緒に遊ぶなど、安心して人と関わったり、対立した時に自分で考える場面が多くみられました。



また12月は、4月からのご利用希望や、HUGへの移行に向けて、さまざまなご案内を発信させて頂きました。HUGについては、わたしどもも、まだまだ不慣れで、ご迷惑をおかけするかも知れませんが、何卒よろしく願いいたします。年明けの短い冬休み期間も、書き初めや福笑い、公園遊びなどを楽しんでいます。

今号のにじのはしも、どうぞお楽しみください。

クリスマス会を開催しました!



12月24日(木)に、クリスマス会を開催しました。この日は、昨年4月以降に来所を開始された小学校1年生の子が多い日でしたが、今年は感染防止のため、お出かけやイベントが減り、れいんぼーでの初めてのイベントを楽しみにしてくれていました。クリスマ



スケキやシャンメリー、それぞれの好みのおやつを用意して、静かなおやつタイムを過ごした後は、手品やゲーム、プレゼントくじ引き大会を楽しみました。ゲームは緑色の紙コップを使った「クリスマスタワー」をチームで協力して作りました。



でも、一番のお楽しみはプレゼントのくじ引き大会です。あみだくじでたどり着いたカードに書かれた番号のプレゼントを受け取り、みんなで一緒に包みを開けました。

お送りの車中では、クリスマス当日にサンタさんをお願いしているプレゼントの話で盛り上がりました。





れいぼー

12月の活動プログラムより



12月の工作プログラムでは、スノードームカードを作りました。色画用紙にクリスマスの風景の絵を貼り、さらに雪に見立てたラメを透明なビニール袋に入れて貼り付け、画用紙をくり抜いた窓から見えるようにしました。振るとサラサラ音を立てる感触が楽しい、クリスマスらしい作品になりましたが、れいぼーのツリーに飾る予定が、持って帰る子が多く、ツリーは少しさびしくなっていました(笑)。料理プログラムは、フィンランドのクリスマス菓子、ヨウルトルトゥを作りました。ツリーに飾る星形にパイ生地を折りたたんで焼き、好きなジャムやマーマレードをたっぷりのせて、粉砂糖を振りかけると、お店で買ったような素敵なお菓子ができました。この日の終わりの会のクイズは、「今日作ったお菓子の名前はなんでしょう」でした。音楽プログラムでは、クリスマスにちなんだ楽器や、クリスマスの歌を聴いているいろいろな質問に答えるクイズを楽しみました。英語プログラムは、身近な英単語カードを使ってズ・ミー・ファイブという英語遊びにチャレンジしました。ゲーム大会では、最近いただいたおもちゃのクレーンパニックやアイスクリームタワーで大はしゃぎ。自由あそびの時間にも誘い合って遊びました。運動プログラムは、腹筋強化で足上げキャッチボールや、足ボールリレーをがんばりました。自由あそびの時間は、いつものレゴやプラレール、ペーパークラフトの他に、スピードカップスやナンジャモンジャ、ワードバスケットなどのカードあそびや自由工作をたくさんしました。

